

第368号 2014年12月16日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

**弘前大学食育シンポジウム ー見直そう！青森の食生活と農産物ー
開催のお知らせ**

弘前大学では、青森県の食生活を改めて見つめ直すと共に、大学や地域における今後の食育活動のあり方を議論するため、公開シンポジウムを開催します。多数のご来場をお待ちしています。
 ≪ どなたでも参加できます。参加費無料、事前予約不要。食育教材の展示も行います。≫

1. 日 時： 2015年1月25日（日）13:00～15:30
2. 場 所： 弘前大学創立50周年記念会館
（弘前市文京町1）
3. 対 象： どなたでも参加可能
※事前申込は不要です。
4. プログラム：



【 講 演 】

- ・ 講演者： 愛媛大学教育・学生支援機構講師 垣原 登志子 氏
講演タイトル： 『愛媛大学「食」教育の取組
ーつくる、伝える、知るー』
- ・ 講演者： 青森県立保健大学健康科学部教授 吉池 信男 氏
講演タイトル： 『考えてみよう！「食育の環」』

【 パネルディスカッション 】

テーマ： これからの食育活動の役割

パネリスト	愛媛大学教育・学生支援機構講師	垣原 登志子 氏
	青森県立保健大学健康科学部教授	吉池 信男 氏
	青森中央短期大学食物栄養学科助教	森山 洋美 氏
	弘前大学農学生命科学部准教授	石塚 哉史 氏
	弘前大学農学生命科学部准教授	伊藤 大雄 氏

問い合わせ先： 弘前大学農学生命科学部附属
生物共生教育研究センター藤崎農場 伊藤 大雄
TEL：0172-75-3026
E-mail：daiyu@cc.hirosaki-u.ac.jp

「弘前大学 COIイノベーションサミット」開催のお知らせ

弘前大学では、平成25年11月に採択となった革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）「脳科学研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」拠点の研究成果の発表及び加速化することを目的として、「弘前大学 COIイノベーションサミット」開催をします。

本サミットは、県民・国民の健康寿命延伸とQOL（生活の質）・GNH（幸福度）向上に向けて、新たな産業創出（拠点研究の成果物の社会実装等）のあり方について徹底討論するため、産学官の関係者・トップが一同に会するサミットです。

皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年1月30日（金）13:00～17:00
（交流会を17:00～19:00に予定）

2. 場 所： ホテルナクアシティ弘前 3階 プレミアホール
（弘前市大町1-1-2）
※URL：<http://www.naquacity-hirosaki.com/>

3. 対 象： 一般市民、学生、企業関係者、
大学関係者・医療関係者・研究機関等 300名（先着）

4. 参加料： 無 料（交流会は参加費3,000円程度を予定）

5. 主なプログラム内容：

- 基調報告 弘前大学医学研究科長（RL）・中路 重之
「弘前COIの戦略」
- 基調講演 COI STREAM ガバニング委員会委員長
（前東京大学総長）・小宮山 宏 氏
- 基調講演 2 COI STREAM ビジョン1ビジョナリーリーダー
（協和発酵キリン前社長）・松田 譲 氏
- 特別講演 1 GEヘルスケア・ジャパン（株）社長兼CEO・川上 潤 氏
「GE のイノベーション戦略」
- 特別講演 2 京都府立医科大学COI-T（PL）・奥村 太作 氏
「京都府立医科大学COI-T 戦略」
- 特別講演 3 九州大学大学院医学研究院教授・清原 裕 氏
「久山研究の歩み（仮）」
- パネルDC 「健康寿命延伸に向けた革新的『健やか力』
創造拠点をめざして（仮）」

6. 申 込： 申込等の詳細については、弘前大学COI研究推進機構ホームページにて御確認をお願い申し上げます。

URL：http://coi.hirosaki-u.ac.jp/web/news_detail.html?no=142

問い合わせ先： 弘前大学 COI 研究推進機構 戦略支援室
TEL：0172-39-5538
E-mail：coi_info@cc.hirosaki-u.ac.jp



平成26年度文部科学省 産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業
弘前大学フォーラム「課題解決型学習と学生の主体的な学びⅢ」開催のお知らせ（再掲）

文部科学省GP「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」は、地元の企業、経済団体、地域の団体や自治体等と連携し、産業界のニーズに対応した人材育成を行う取組です。弘前大学は、北海道・東北地区の17大学と連携し、共通テーマ「産官学連携による地域・社会の未来を拓く人材の育成」のもと、大学独自のテーマに「地域企業と実践する課題解決型学習による主体的な学び」を掲げ、社会的・職業的に自立し、産業界のニーズに対応した人材育成の取り組みを行っています。

フォーラムでは、「課題解決型学習を通し『自己』と『地域』の成長を考える」をテーマとし、地域企業の抱える経営課題を素材に行った課題解決型学習（PBL）の成果発表を行います。

1. 日 時： 2014年12月19日（金）15：00～17：30
2. 会 場： ホテルナクアシティ弘前
（旧：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前）
（弘前市大町1-1-2）
3. 対 象： 本学教職員及び学生、国公立大学、高校、
企業関係者、行政関係者、一般市民
4. テーマ： 「課題解決型学習を通し「自己」と「地域」の成長を
考える ～大学生のチャレンジ2014～」
5. プログラム：



(14：30～)

【受付開始】

15：00～15：05

開会挨拶

弘前大学理事（教育担当） 伊藤 成治

15：05～17：25

学生による取組成果発表
（学生によるプレゼンテーション）

—協力企業先—

- ①あおもり観光デザイン会議
 - ②企業組合でる・そーれ
 - ③株式会社木村食品工業
 - ④The企画エルサーチ株式会社
 - ⑤たびすけ 合同会社西谷
 - ⑥有限会社二唐刃物鍛造所
 - ⑦株式会社原田種苗
 - ⑧株式会社ラビプレ
- （順不同）

17：25～17：30

閉会挨拶

弘前大学人文学部長 今井 正浩

18：15～

【懇親会】（会費：3,500円）

6. 参加費： 無 料

7. 主 催： 国立大学法人弘前大学

8. 参加申込：

参加を希望される場合は、氏名・所属・電話番号・メールアドレスを記載のうえ、下記担当まで、eメール等でお申し込みください。また、懇親会に出席の場合は会費が必要になります。参加を希望される際には、懇親会への出欠についても併せてお知らせくださるようお願いいたします。

申込み・問い合わせ先： 弘前大学人文学部 地域連携人材育成事業事務局
 (総合教育棟 2階) 中屋敷
 TEL：0172-39-3978
 E-mail：gp@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学地域未来創生センター・弘前市立中央公民館
 弘前大学との地域づくり連携事業「地域未来創生塾@中央公民館」開催のお知らせ（再掲）**

「人口減少を克服する持続可能な地域づくり」をテーマに全10回の講座を開催いたします。具体的には、人口減少にともなう様々な地域課題の対策や地域文化資源の有効利用策などを模索するために、地域のみならず、弘前大学人文学部の教員及び学生が、ワークショップ形式で学びを深めます。関心あるテーマのみのご参加も大歓迎です。

1. 日程：2014年9月10日（水）～2015年1月28日（水）の期間の
 第2および第4水曜日（全10回）

2. 時間：18：30～20：00

3. 場所：弘前文化センター 第3会議室
 (弘前市下白銀町19-4)

4. 対象：弘前市および近隣にお住まいの高校生・一般の方

5. 参加料：基本的には無料

6. 申込み：不要・当日の参加が可能です。

7. 主催：弘前大学地域未来創生センター

共催：弘前市教育委員会（中央公民館）

8. その他：継続してご参加の方には認定証の授与をいたします。

9. 年間計画：



	日程	タイトル	講師・内容
第8回	2014年12月24日(水)	くずし字で遊ぼう！くずし字で郷土の文学を楽しもう！	講師：人文学部教授 渡辺麻里子 (専門 日本古典文学) ・日本古典文学ゼミナール ゼミ生 ん！？「ひらがな」なのに読めない！？筆で書かれた不可思議な「くずし字」に触れ、古典文学の世界を一緒に楽しみましょう。郷土にかかわる古典文学もご紹介します。
第9回	2015年1月14日(水)	地域をゲームで考え	講師：人文学部講師 日比野愛子

		る	(専門 社会心理学) ほか 社会行動コース教員 対話型のゲームを通じて、地域の生活習慣病対策について考えます。
第10回	2015年1月28日(水)	「地域文化を音楽や 芸能から考える」	講師：国際教育センター准教授 諏訪淳一郎 (専門 文化人類学) 音楽や芸能からみると、地域同士は連続し、互いに影響し合っています。そこで世界、ユーラシア、東アジア、日本、東北、津軽という同心円を設定し、世界各地の資料を訪ねつつ地域文化の特性について考えていきます。

問い合わせ先： 弘前大学地域未来創生センター
TEL：0172-39-3198
(平日9:00～15:00)
E-mail：irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp
URL：http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/

弘前大学資料館第6回企画展示開催のお知らせ(再掲)

弘前大学資料館では、第6回企画展「文部科学省 革新的イノベーション創出プログラム」The Center of Healthy Aging Innovation～真の社会イノベーションを実現する「革新的『健やか力』創造拠点～」を開催いたします。

平成25年度、弘前大学は文部科学省及び独立行政法人科学技術振興機構による「革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)」に採択されました。

本事業は、『10年後、どのように「人が変わる」のか、「社会が変わる」のか、その目指すべき社会像を見据えたビジョン主導型の研究開発プログラム』であり、既存の概念を打破し、これまでにない革新的なイノベーションを創出するイノベーションプラットフォームを我が国に整備することを目的として、全国で12拠点が採択されています。

本学の取り組みは、「脳科学研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」として、これまで10年にわたる岩木健康増進プロジェクトで培ってきたコホート研究による膨大な健康情報を解析し、「疾患予兆発見の仕組みの構築」と「予兆に基づいた予防法の開発」等により、超高齢化社会を迎える日本において大きな社会的課題となっている「医療費の削減」、「高齢者の健康増進」、「QOLの向上」を目指します。また、地域住民の考え方を「いかに長く生きるか」から「いかに健やかに老いるか」へシフトさせ、高齢者が健康に長生きして活躍できる長寿健康社会の実現を目指しています。

本企画展は、これまでの岩木プロジェクトを初めとした関係する取り組みを本学教職員、一般市民に広く紹介し理解を深めていただくとともに、青森県の短命県返上に向けて、今後の事業推進をさらに加速させていくことを目的として実施いたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。

- 日時：2014年10月23日(木)～12月19日(金)
(日・祝・休日は休館)
10:00～16:00
- 場所：弘前大学資料館 企画展示室

問い合わせ先： 弘前大学資料館
TEL：0172-39-3432
E-mail：jm3432@cc.hirosaki-u.ac.jp



学 内 掲 示 板

学長オフィスアワー日程変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり日程変更がございますのでお知らせいたします。

日程変更
1月15日(木) → 1月16日(金)
2月 6日(金) → 2月 5日(木)

問い合わせ先：弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004

URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html>

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から）講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498、内線：3029